

【家庭学習のヒント～中学年～】

〔国語〕

〈読むこと〉

- ◇ 毎日音読する習慣を身につけよう。
 - ◆ 物語文・説明文・詩・俳句など、音読する内容はなんでもOK。
 - ◆ めあてを決めて、場面の様子を思い浮かべながら気持ちよく音読しよう。
 - ◆ 詩・俳句・短歌などの短い文は、暗唱できるまで挑戦してみよう。
- ◇ 読書も大切な家庭学習です。
 - ◆ プロの作家の文章は、読んで楽しむだけでも勉強になります。
 - ◆ 好きなシリーズ、ジャンルを見つけて、積極的に本を読もう。
 - ◆ 家でも毎日の「読書タイム」を設けてみよう。(10分程度でOK)

〈書くこと〉

- ◇ 毎日視写する習慣を身につけよう。
 - ◆ 物語文・説明文・詩・俳句など、視写素材はなんでもOK。
 - ◆ できるだけはやく、きれいな字で書けるように意識しよう。
 - ◆ 教科書以外の素材(新聞・本など)の視写にも挑戦してみよう。
- ◇ 新出漢字の練習に取り組もう。
 - ◆ 正しい筆順で、正確に文字が書けるように意識しよう。
 - ◆ 「とめ」「はね」「はらい」などに気をつけて、丁寧に練習しよう。
 - ◆ 自分で漢字テストをして、わからない漢字を中心に練習すればOK。
- ◇ ミニ作家を目指してみよう。
 - ◆ 毎日3文以上の日記をつけてみよう。
 - ◆ 物語、体験文、読書感想文、詩などを書いてみよう。
 - ◆ 好きな作品のパロディ物語を書いてみることから始めてみよう。



〔言葉〕

- ◇ オリジナルの「〇〇ノート」「〇〇単語帳」を作ってみよう。
 - ◆ いつも手元に国語辞典や漢字辞典を置いて積極的に活用しよう。
 - ◆ 言葉や漢字の意味を調べたら、ノートや単語帳にためていこう。
 - ◆ 「ことわざ」「慣用語」「熟語」など、たくさんの言葉を集めてみよう。
 - ◆ 集めた言葉を使って「短い文」を作ってみよう。
 - ◆ たくさんの言葉を知ること、たくさんの言葉を使えるようになります。

さんすう
〔算数〕



- ◇ 教科書やドリルを使って、学習内容を繰り返し練習しよう。
- ◆ わからなかった問題が大切。印をつけておいて、何度も練習しよう。
- ◆ わからない問題は教科書やノートを見ながら解いてもOK。
- ◆ それでもわからなければ、家族や先生に聞いて解決しよう。
- ◇ 毎日「百マス計算」に取り組もう。
- ◆ 国語の音読や視写と同じように、毎日取り組むことで力がついていきます。
- ◆ 毎回タイムを測定して、記録を更新していこう。
- ◆ 「百マス計算」の用紙は、担任の先生からもらおう。
- ◇ 問題を解くだけでなく、「問題づくり」にも挑戦しよう。
- ◇ 教科書の「もっと練習」は自分で答え合わせもできるからおすすめ。
- ◇ 図形が苦手な人は、分度器やコンパスを使って、どんどん作図しよう。

しゃかい
〔社会〕



- ◇ 教科書や資料集を使って、自力で自学ノートにまとめ直してみよう。
- ◆ 「学習問題」「調べてわかったこと」「まとめ」は必ず書くようにしよう。
- ◆ グラフや表も取り入れながら、色使いも工夫しながらまとめよう。
- ◆ 教科書の見開きが授業1時間分の学習内容です。
- ◇ 「太字」や「赤字」の「重要語句」「重要人物」をノートにまとめよう。
- ◆ 「わたしたちの袖ヶ浦」を使って、市の特色をまとめ直そう。(3年)
- ◆ 「すすむ千葉県」を使って、県の特色や偉人をまとめ直そう。(4年)
- ◆ 都道府県の位置や特色、人口や県庁所在地などを調べよう。(5年)
- ◆ 歴史年表や歴史人物事典を作ってみよう。(6年)
- ◇ 地図帳を使って、地名や位置を確認しよう。
- ◇ 教科書や資料集のグラフや表を考察してみよう。(気づいたことを書く。)
- ◇ 新聞やテレビ、インターネットのニュースで、世の中の動きに関心をもとう。
- ◇ ニュースで知ったことを「子ども新聞」にまとめてみよう。
- ◆ 「こども新聞」の用紙は、担任の先生からもらおう。

理科

- ◇ 教科書を使って、自力で自学ノートにまとめ直してみよう。
 - ◆ 「学習問題」「調べてわかったこと」「まとめ」は必ず書くようにしよう。
 - ◆ グラフや表も取り入れながら、色使いも工夫しながらまとめよう。
 - ◆ 教科書の見開きが授業1時間分の学習内容です。
- ◇ 「太字」や「赤字」の「重要語句」をノートにまとめよう。
- ◇ 教科書の「たしかめよう」(単元の最後のページ)に何度も挑戦しよう。
 - ◆ わからなかった問題が大切。印をつけておいて、何度も練習しよう。
 - ◆ わからない問題は教科書やノートを見ながら解いてもOK。
 - ◆ それでもわからなければ、家族や先生に聞いて解決しよう。
- ◇ 「NHK for School」の動画を視聴しよう。
- ◇ 新聞やテレビ、インターネットのニュースで、科学や自然に関心をもとう。
- ◇ ニュースで知ったことを「子ども新聞」にまとめてみよう。
 - ◆ 「子ども新聞」の用紙は、担任の先生からもらおう。
- ◇ 「空想科学読本」を読んでみよう。(学校図書館にもあります。)



外国語

- ◇ 本やインターネットで調べてみよう。
 - ◆ 世界の国調べ(国名、国旗、言語、位置、名物料理、名産品など)
 - ◆ 世界のあいさつ調べ(「こんにちは」「ありがとう」)
 - ◆ 世界の数え方調べ(他の言語では「1~10」までどんな言い方をするのか?)
 - ◆ 一言英語(何気なく言ってるその一言、英語ではなんと言っているのかな?)
- ◇ 映像や音声で英語に親しもう。

- ◆ NHK for school (『エイゴビート』、『えいごリアン』など)

<https://www.nhk.or.jp/school/eigo/>



- ◆ 小学生の基礎英語

<https://www.nhk.jp/p/rs/GGQY3M1929/>



- ◇ アルファベットや単語に親しもう。

- ◆ 無料英語教材プリント (『ちびむすドリル【英語】』)

https://happyilac.net/index2_sitemap2016.html



【共通】

- ◇ 「なぜ?」「わからない」を大切に、積極的に調べる習慣をつけよう。
- ◆ いつも手元に辞典や情報端末を置いて積極的に活用しよう。
- ◆ インターネットを使って調べるのもOK。
- ◆ 学校で勉強していないことでも、気になったことは自主的に学んでいこう。
- ◇ 問題集に挑戦しよう。(おうちの人に買ってもらってください。)
- ◆ 問題集の目的は「問題を解いてできない問題を洗い出す」ことです。
- ◆ できない問題を洗い出したら、できるようになるまでがんばろう。



【その他】

- ◇ マラソンやなわとびなど、家でも気軽にできる運動に取り組もう。
- ◆ 「マラソンカード」や「なわとびカード」は、担任の先生からもらおう。
- ◇ お手伝いは「家庭科の学習の宝庫」です。進んで手伝おう。
- ◆ 調理・洗濯・掃除など、大人になってから役立つ技術がたくさんあります。
- ◇ 「おえかき」「ぬりえ」も立派な図工の勉強です。どんどんやってみよう。
- ◆ 楽しみながらデッサン力や色彩感覚を高めていこう。
- ◇ タイピング練習に取り組もう。
- ◆ キーボードを見ないで入力(ブラインドタッチ)できるように練習しよう。
- ◆ 入力時間が短くなると、検索スピードが格段に向上します。



【タブレット】

- ◇ タブレットを持ち帰った日は、インターネットを効果的に使ってみよう。
- ◆ ドリルパークやドリルプラネットで高得点を狙う。
- ◆ ミライシードの学習探検ナビを活用する。
- ◆ 教科書やドリルのQRコードを活用する。
- ◆ NHK for school を視聴する。
- ◆ プログラミングに挑戦する。(『Scratch (スクラッチ)』)

<https://www.nhk.or.jp/school/program/>

<https://scratch.mit.edu/projects/editor/?tutorial=getStarted>

